

年 組 名前:

### 県内中学 女子スラックス可 倍増

「男子はスラックス」「女子はスカート」と性別で制服を分けてきた中学校で、その区分を取り払うジェンダーフリー化が進んでいます。山梨県教職員組合が県内の公立小中学校を対象に行った調査で、「女子が制服でスラックスを選べる」と回答した中学校は15校。前年の2倍以上に増えました。スラックスやスカートを男女とも選べる制服などの選択について聞いた調査の結果

女子が制服でスラックスを選べる	2023年	15校
	22年	7校
黄色い帽子のデザインを自由に選べる	2023年	31校
	22年	10校

と答えた学校も4校ありました。新小学1年生に配られる「黄色い帽子」のデザインも、男女が自由に選べる小学校は31校あり、前年の3倍以上でした。調査は昨年9～10月に行い、全244小中学校が回答しました。県教委によると、県立高校では制服のジェンダーフリー化がさらに進んでいて、25校中24校が女子生徒の制服にスラックスを採用しています。

(2024年2月22日付 山梨日日新聞 週刊こびっと10面)

問1 性別で制服を分ける区分を取り払うことを、なんと言いますか。

.....

問2 新小学1年生に配られる「黄色い帽子」の選択は、昨年と比較すると、何校増えて何校になりましたか。

.....校増えて .....校になった

問3 県立高校では、何%の学校で、女子生徒の制服にスラックスを採用していますか。

.....パーセント %